

あさひ小学校で 森林学習(事前学習)

私たち朝日庄内森林生態系保全センターは、毎年7月上旬に、あさひ小学校(鶴岡市)5年生の児童たちと一緒に、大池登山や森林学習(間伐体験)などの森林体験を行っています。今回は、あさひ小学校にお邪魔して、屋外のプログラムを実施する前に、5年生の児童たちと一緒に、登山をする上での注意点、体験する間伐がどのような役割を果たすかを含めた、森林についての学習をしました。



登山の注意点等を説明

前半は、7月8日の登山を実施する上での基本的な注意点、コースの概要、ウルシやクマと行った危険な動植物等について、昨年度実施したときの写真を用いて説明しました。



森林作業の注意点等を説明



本物のシカの角に興味津々

後半は、森林の機能など、全般的な森林について学習するとともに、7月9日に実施する作業について、当日使用するノコギリなども見てもらいながら学習しました。

また、シカの角を見せながら、現在、各地の森林生態系に深刻な影響をもたらしているニホンジカについてもお話ししました。本物のシカの角には、児童たちも興味津々の様子でした。